



2024年2月14日

各位

会社名 第一生命ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 菊田 徹也
(コード番号:8750 東証プライム)
問合せ先 経営企画ユニット IRグループ
(TEL 03-3216-1222(代))

2024年3月期 第3四半期決算補足資料
(ネオファースト生命保険株式会社分)

2023年度第3四半期報告

ネオファースト生命保険株式会社（社長 徳岡裕士）の2023年度第3四半期（4月1日～12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	9 頁

以上

1. 主要業績

(1) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末	2023年度	
		第3四半期 会計期間末	前年度 末比
個人保険	124,809	104,446	83.7
個人年金保険	29	37	126.7
合 計	124,839	104,483	83.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	42,678	47,431	111.1

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度 第3四半期累計期間	2023年度	
		第3四半期累計期間	前年 同期比
個人保険	8,695	9,710	111.7
個人年金保険	—	—	—
合 計	8,695	9,710	111.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	6,748	7,479	110.8

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付等）、保険料払込免除給付等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

(2) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個 人 保 険	744	17,831	852	114.5	18,708	104.9
個人年金保険	0	4	0	126.9	6	130.6
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金開始後契約の責任準備金です。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	2022年度 第3四半期累計期間				2023年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換によ る純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換によ る純増加	
個 人 保 険	117	1,583	1,583	—	150	128.3	2,525	159.4	2,525	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022年度末		2023年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	262,681	64.0	184,271	52.5
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	100,589	24.5	111,319	31.7
公社債	91,134	22.2	104,261	29.7
株式	1,452	0.4	1,358	0.4
外国証券	8,002	2.0	5,699	1.6
公社債	8,002	2.0	5,699	1.6
株式等	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—
貸付金	1,956	0.5	1,853	0.5
不動産	156	0.0	208	0.1
繰延税金資産	1,317	0.3	1,272	0.4
その他	43,606	10.6	52,336	14.9
貸倒引当金	△2	△0.0	△2	△0.0
合 計	410,304	100.0	351,260	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

（注）不動産については建物の金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

(単位：百万円)

区 分	2022年度末					2023年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	99,041	95,817	△3,223	159	3,383	109,864	105,248	△4,616	40	4,656
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	1,706	1,548	△158	150	308	1,337	1,454	117	121	3
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式	1,606	1,452	△153	150	303	1,237	1,358	121	121	—
外 国 証 券	100	95	△4	—	4	100	96	△3	—	3
公 社 債	100	95	△4	—	4	100	96	△3	—	3
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	100,747	97,365	△3,382	309	3,692	111,202	106,703	△4,498	161	4,660
公 社 債	91,134	87,943	△3,190	158	3,349	104,261	99,683	△4,577	40	4,618
株 式	1,606	1,452	△153	150	303	1,237	1,358	121	121	—
外 国 証 券	8,006	7,969	△37	1	39	5,703	5,661	△42	0	42
公 社 債	8,006	7,969	△37	1	39	5,703	5,661	△42	0	42
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

- ・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額該当ありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第3四半期会計期間末 (2023年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		262,681	184,271
有価証券		100,589	111,319
(うち国債)		(6,095)	(6,100)
(うち社債)		(85,038)	(98,160)
(うち株式)		(1,452)	(1,358)
(うち外国証券)		(8,002)	(5,699)
貸付金		1,956	1,853
保険約款貸付		1,956	1,853
有形固定資産		287	350
無形固定資産		9,643	10,300
再保険		23,885	31,179
その他資産		9,946	10,715
繰延税金資産		1,317	1,272
貸倒引当金		△2	△2
資産の部合計		410,304	351,260
(負債の部)			
保険契約準備金		366,378	305,337
支払準備金		5,072	24,311
責任準備金		361,306	281,025
再保険		405	3,980
その他負債		6,651	5,881
未払法人税等		8	10
その他の負債		6,643	5,871
価格変動準備金		12	14
負債の部合計		373,448	315,214
(純資産の部)			
資本金		47,599	47,599
資本剰余金		39,599	39,599
資本準備金		39,599	39,599
利益剰余金		△50,225	△51,237
その他利益剰余金		△50,225	△51,237
繰越利益剰余金		△50,225	△51,237
株主資本合計		36,973	35,961
その他有価証券評価差額金		△117	84
評価・換算差額等合計		△117	84
純資産の部合計		36,855	36,045
負債及び純資産の部合計		410,304	351,260

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度	2023年度
		第3四半期累計期間	第3四半期累計期間
		(2022年4月1日から 2022年12月31日まで)	(2023年4月1日から 2023年12月31日まで)
		金 額	金 額
経 常 収 益		167,244	247,494
保 険 料 等 収 入		166,842	166,207
(うち 保 険 料)		(95,345)	(73,139)
(うち 再 保 険 収 入)		(71,497)	(93,068)
資 産 運 用 収 益		380	529
(うち 利 息 及 び 配 当 金 等 収 入)		(380)	(529)
そ の 他 経 常 収 益		22	80,757
(うち 責 任 準 備 金 戻 入 額)		(—)	(80,280)
経 常 費 用		177,233	248,531
保 険 金 等 支 払 金		144,186	200,756
(うち 保 険 金)		(2,321)	(1,142)
(うち 年 金)		(311)	(343)
(うち 給 付 金)		(14,099)	(9,038)
(うち 解 約 返 戻 金)		(51,988)	(92,600)
(うち 其 他 返 戻 金)		(6,257)	(4,563)
(うち 再 保 険 料)		(69,207)	(93,067)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		6,214	19,239
支 払 備 金 繰 入 額		3,206	19,239
責 任 準 備 金 繰 入 額		3,008	—
資 産 運 用 費 用		13	358
(うち 支 払 利 息)		(4)	(0)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 損)		(8)	(—)
(うち 有 価 証 券 評 価 損)		(—)	(357)
事 業 費		24,745	25,654
そ の 他 経 常 費 用		2,074	2,522
経 常 利 益 (△ は 経 常 損 失)		△9,988	△1,037
特 別 損 失		1	8
固 定 資 産 等 処 分 損		—	6
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		1	1
税 引 前 四 半 期 純 利 益 (△ は 税 引 前 四 半 期 純 損 失)		△9,990	△1,045
法 人 税 及 び 住 民 税		△2,168	△4
法 人 税 等 調 整 額		△377	△29
法 人 税 等 合 計		△2,545	△33
四 半 期 純 利 益 (△ は 四 半 期 純 損 失)		△7,444	△1,012

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2023年度第3四半期会計期間末
1. 配当金支払額 該当ありません。
2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2023年度第3四半期累計期間
1. 1株あたり四半期純損失の金額は、243円87銭であります。
2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
基礎利益	A	△9,912	△429
キャピタル収益		—	—
金銭の信託運用益		—	—
売買目的有価証券運用益		—	—
有価証券売却益		—	—
金融派生商品収益		—	—
為替差益		—	—
その他キャピタル収益		—	—
キャピタル費用		8	357
金銭の信託運用損		8	—
売買目的有価証券運用損		—	—
有価証券売却損		—	—
有価証券評価損		—	357
金融派生商品費用		—	—
為替差損		—	—
その他キャピタル費用		—	—
キャピタル損益	B	△8	△357
キャピタル損益含み基礎利益	A + B	△9,920	△787
臨時収益		—	—
再保険収入		—	—
危険準備金戻入額		—	—
個別貸倒引当金戻入額		—	—
その他臨時収益		—	—
臨時費用		68	250
再保険料		—	—
危険準備金繰入額		67	250
個別貸倒引当金繰入額		0	0
特定海外債権引当勘定繰入額		—	—
貸付金償却		—	—
その他臨時費用		—	—
臨時損益	C	△68	△250
経常利益（損失）	A + B + C	△9,988	△1,037

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	49,368	41,732
資本金等	36,973	35,961
価格変動準備金	12	14
危険準備金	1,376	1,626
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△158	105
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	34,942	38,336
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△23,779	△34,312
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	2,280	2,574
保険リスク相当額 R1	608	703
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	757	914
予定利率リスク相当額 R2	8	6
最低保証リスク相当額 R7	—	—
資産運用リスク相当額 R3	1,701	1,859
経営管理リスク相当額 R4	92	104
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	4,329.0%	3,241.9%

(注) 2022年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2023年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当ありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。